

岡崎公園の新しい顔となる、カフェとミュージアムショップ
2020年3月21日にリニューアルオープンする京都市京セラ美術館に開業！



大規模リノベーションを経て、2020年3月21日にリニューアルオープンする京都市京セラ美術館。オープンに合わせて、美術館正面の新たな顔となるエントランスの左右に、新たなコンセプトのカフェとミュージアムショップが開業します。京都市京セラ美術館は展示会の開催だけでなく、これらの店舗を通じて、街・人がアートと触れ、豊かな時間を過ごすことのできる機会をつくりだしていきます。水と緑、多数の文化施設と著名な寺院神社が集積する京都随一の文化ゾーンに生まれる、新スポットに是非御期待ください。

～アートと地域をつなぎ、アートと過ごす時間を豊かに～
ミュージアムカフェ「^{エンフューズ}ENFUSE」By ^{ワット}WAT

食を通じて地域にコミュニティを作り、人の流れと賑わい、そして地域に新しい価値を創出することをミッションとする企業WAT。ユニークな感性で、これまでも地域に寄りそうカフェの運営やコラボレーションプロジェクトを展開してきました。そんなWATが考える、京都市京セラ美術館に必要なカフェのかたち「ENFUSE」は、自然豊かな岡崎公園の一部としてアートと地域をつなぐ場になることを目指します。

京都の地場の食材や手法を取り入れながらアレンジを加えたメニュー、自家焙煎コーヒーやスイーツ、クラフトなアルコールドリンクはもちろん、岡崎公園や疏水で楽しめるピクニックセット、京都の地元企業とコラボしたお土産など、朝、昼、夜と表情を変えて、アートと過ごす時間に食の魅力プラスします。カフェの店内や敷地内では、ENFUSE企画による食×文化イベントも予定しています。



営業時間：午前9時-午後9時

席数：64席 店舗面積：約175㎡

WAT inc.

株式会社WAT

京都に生まれ育った石渡康嗣氏が代表を務める。ディベロッパーや行政と連携しながら、街のコミュニティを育み、持続可能なまちづくりに貢献していくカフェやコミュニティスペースの開発・運営業務を行う。石渡は、京都でも人気のサンフランシスコ発祥のクラフトチョコレート“Dandelion Chocolate”の店舗展開のサポートや、日本初のオー・ド・ヴィー蒸留所「mitosaya薬草園蒸留所」への参画などの幅広い活動で、食を通じて街に賑わいを創出することを目指している。



店舗イメージ



～多様なジャンルの文化企業がコラボし、新しいモノ・コトを発信する場～
アートラボキョウト
 ミュージアムショップ「ART LAB KYOTO」By CCCアートラボ

日本を代表するアートメディア「美術出版社」、創業130年の京都の美術出版社「光村推古書院」、現代アートを専門とするミュージアムショップを展開する「NADiff(ナディッフ)」、本を介してアートと日本文化と暮らしをつなぎ、“アートのある暮らし”を提案する「銀座 蔦屋書店」を擁するCCCアートラボが、いにしえより伝統と革新を繰り返し常に進化してきた“京都”のスピリットを令和の時代に体現させる新業態のミュージアムショップをスタートさせます。



店舗イメージ

展覧会グッズ、美術書籍から京都の伝統文化を楽しめる限定商品、アパレルブランドとコラボしたファッションアイテム、オリジナルグッズ、スイーツまで、豊富なラインナップを展開。多様なジャンルのメディアレベルを束ねるグループ連携を活かし、日常的にアート・カルチャーを様々な角度で楽しめるイベントの企画など、様々なモノ・コトをクリエイトする新しいミュージアムショップのスタイルを創り上げていきます。



営業時間：午前10時-午後7時

店舗面積：約138㎡

CCCアートラボ株式会社

美術出版社、光村推古書院、銀座蔦屋書店、NADiffという、メディア、ECプラットフォーム、出版社、アート書店、ミュージアムショップを営むアート分野において高い影響力を持つ4社による共同企業体。「アートがある生活の提案」をコンセプトに、各社の持つノウハウを実践的に提供し合い、「編集」を「企画」に、「売り場」を「実践の場」に、「発信」を「交流」へと拡張するラボとして事業展開する。



京都市京セラ美術館

所在地：〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町124

開館時間(リニューアル後の本館)：午前10時～午後6時(最終入館は閉館の30分前まで)

【美術館正面エントランス】

